

熊本大学東京同窓会設立趣意書

熊本大学は、旧制第五高等学校、熊本医科大学、熊本工業専門学校、熊本薬学専門学校、熊本師範学校を統合した大学として昭和24年に設置され、現在では、7学部、6研究科、2教育部を有する総合大学として発展してまいりました。

その間、多くの有能な人材を輩出し、日本の文化、科学技術、医療、教育の発展に大きく貢献してきました。

平成16年4月1日、本学が法人格を付与された国立大学法人熊本大学となったことにより、今まで以上に競争的環境の中で個性輝く大学としてますますの発展が求められています。

今までに熊本大学を巣立った同窓生は約10万人におよび、国内外の各界・各方面で活躍し、熊本大学と社会の交流と連携の一端を担っており、熊本大学の更なる発展充実を図るためには、私たち同窓生も一丸となって母校を応援していくことが必要であります。

平成16年10月9日に、学部等同窓会及び地域別同窓会の連合体としての全学同窓会「熊本大学同窓会連合会」が設立されました。

この同窓会連合会は、各学部等の同窓会（個人でない）を会員とし、各同窓会の会長、役員の中から会長、副会長、代表幹事、幹事を選出し、総会を構成しており、学部を超えた同窓会組織として横断的な活動や同窓会支部組織作りを支援し、同窓会相互の交流と親睦を深めるとともに熊本大学と同窓生の情報交換や連携協力を緊密に行い、熊本大学の発展と学術の振興に貢献することを目的としています。

この目的を達成するための事業として地域別同窓会設立の援助を行うこととされており、最初の地域として関東地区が対象となっております。

これまでの関東地区における同窓会の活動形態としては、各学部同窓会の東京支部を中心とした学部単位の活動や有志による親睦会的な活動が主なものであり、これらは、関東地区における熊本大学同窓生の社会活動に大きく寄与してまいりました。しかしながら、現在の社会情勢は、各同窓会の学部の垣根を超えた横断的かつ有機的な活動や、熊本大学との密なる連携を必要としています。特に情報が集中し多数の卒業生を擁する関東地区における同窓生の活発な母校支援活動は、熊本大学にとって大きな効果が期待できます。

以上のことから、関東地区の熊本大学同窓生の交流と親睦を横断的に深めるとともに、同窓生と熊本大学との連携協力を密にし、我が母校である熊本大学の更なる発展に貢献するため、関東在住の同窓生を対象とした地域別同窓会「熊本大学東京同窓会」を熊本大学同窓会連合会の支援のもと設立するものであります。

平成17年10月14日

熊本大学東京同窓会設立総会

※平成20年11月29日より、東京同窓会から東京連合同窓会に改称